

各県だより

このコーナーでは、各都府県方面組合から寄せられた、全国の組合、ホール等による各種の社会貢献・寄付活動を毎月紹介しています。

各都府県方面組合による社会貢献活動

寄付／寄贈

群馬

県児童養護施設連絡協議会に寄付

群馬県遊技業協同組合（森山秀夫理事長）は、2018年7月3日（火）、群馬県児童養護施設連絡協議会に対し寄付を行った。

当日は、同協議会幹事を務める児童養護施設を訪問し、寄付金の目録を贈呈した。寄付に対し、施設代表者から謝辞が述べられた。



支部組合／組合員ホールによる社会貢献活動

顕彰／表彰／感謝状授与

広島

支部組合が所轄警察署長・地域防犯連合会長連名の感謝状受領

広島県遊技業協同組合傘下の広

島市遊技業防犯協力会
広島東支部
（新田泰和支部長）は、

2018年

6月11日

（月）、長年

にわたる財政支援や積

極的な地域安全活動、青少年健全育成活動に貢献した功労が認められ、所轄の広島東警察署長ならびに広島東防犯組合連合会長連名の感謝状が授与された。

福岡

支部組合に地区防犯協会連合会から感謝状授与

福岡県遊技業協同組合傘下の折尾遊技場組合（吉井雄二組合長）は、2018年9月6日（木）、所轄の折尾警察署管内の犯罪抑止、地域安全対策に寄与するため、折尾防犯協会連合会へ広報啓発活動費を寄付し、同連合会から感謝状が授与された。

折尾警察署管内は、小学校から大学に至る

まで学校が多数存在し、地域安全を含めた犯罪抑止対策を図るため、折尾防犯協会連合会は



協会連合会は広報・啓発活動にインパクトのある独自の「マスコットキャラクター」（折姫ちゃん）の着ぐるみを作製した。この一助となるべく同組合は、製作費用の半額を寄付した。

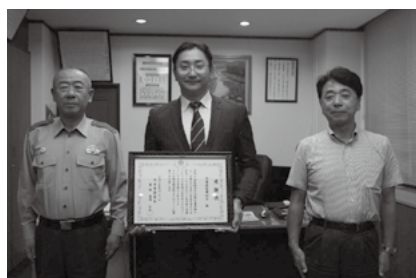
なお、折尾警察署では毎月7日を「折姫デー」と定め、制作したマスコットキャラクターが街頭活動を実施している。



支部組合に所轄警察署長から感謝状授与

同県遊技協傘下の筑後遊技場組合（竹田光寛組合長）は、2018年9月21日（金）、犯罪抑止と子どもや高齢者の安全対策のため、筑後市・大木町に対し防犯カメラをそれぞれ1基ずつ寄贈したことに對し、所轄の

所轄の



筑後警察署長から感謝状が授与された。同組合が寄贈した防犯カメラは市町内の公園等に設置されている。なお、今後、受贈自治体である筑後市・大木市・大木町からも感謝状の授与が予定されている。

イベントの開催

青森

組合員ホールが公園内清掃活動を実施

青森県遊技業協同組合傘下

ホルのマルハン弘前石渡店（弘前市）は、

2018年

4月17日

（火）、同店

店長をはじめ

スタッフ20名

で弘前公園

の清掃活動

を行った。4

月21日から



防犯・防災活動

広島

組合員ホールで強盗対応訓練を実施

広島県遊技業協同組合傘下の広遊技業防犯協力会(山本基甫支部長)は、2018年5月22日(火)、呉市の組合員ホールにおいて、所轄の広警察署の協力のもと強盗対応訓練を実施した。

当日は、従業員2名が閉店作業を終えて通用口を開けたところ、待ち伏せていた犯人(男2人組)が従業員を襲撃し事務所に閉じ込めて現金を要求、従業員が差し出した札束を奪って逃走したという想定で、被害店従業員の連携による通報、警察官への被害申告・目撃状況の説明、被害従業員による店内防犯ビデオの再生、カラーボールの投てき、刺

股の有効的な使用法についての訓練・指導が行われ、訓練終了後、広警察署生安課長からの講評・指導があった。



各都府県方面組合・支部組合による災害被災地への義援金拠出

6月に発生した大阪北部地震、平成三十年七月豪雨、9月に発生した北海道胆振東部地震等、様々な大規模災害が発生し、各地で甚大な被害が発生しております。

各地の組合で、被災地への義援金拠出や、被災地組合への見舞金拠出等、さまざまな支援活動が展開されておりますので、一部を紹介いたします。

大阪北部地震・平成三十年七月豪雨

東北地区遊技業協同組合連絡協議会(竹田隆会長、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県の6県遊協で構成)は、2018年8月3日(金)、6月に発生した大阪北部地震及び平成三十年七月豪雨で被害を受けた府県組合(大阪府、岡山県、広島県、愛媛県)に対し見舞金を贈呈した。

宮城県遊技業協同組合傘下の佐沼・登米地区遊技業組合(鈴木学組合長)は、2018年8月10日(金)、平成三十年七月豪雨災害義援金として、10万円を日本赤十字社に寄付した。

字社に寄付した。

山梨県遊技業協同組合(星野謙理事長)は、2018年7月30日(月)、平成三十年七月豪雨被災地に対する義援金として、地元報道機関「山日YBS厚生文化事業団」に30万円を寄託した。同事業団では、日本赤十字社山梨県支部を通じて被災地に拠出する。



に拠出する。

広島県遊技業協同組合傘下の呉遊技業防犯協力会(若狭伸次支部長)は、2018年9月21日(金)、平成三十年七月豪雨により甚大な被害を受けた広島県呉市の被災者支援と早期復興を願い、義援金100万円を呉市に寄付した。



宮崎県遊技業協同組合(山口裕道理事長)は、2018年8月27日(月)、平成三十年七月豪雨被災地支援の一環として、



日本赤十字社宮崎県支部に義援金350万円を寄付した。

平成30年北海道胆振東部地震

函館方面遊技業協同組合(光金守弘理事長)は、2018年9月20日(木)、9月に発生した北海道胆振東部地震による震災被害復興のため、義援金50万円を北海道新聞社会福祉振興基金に寄託した。



大分県遊技業協同組合(力武一郎理事長)は、2018年9月28日(火)、北海道胆振東部地震で甚大な被害を受けた札幌方面遊技事業協同組合に対し、見舞金を贈呈した。

山梨県遊技業協同組合(星野謙理事長)は、2018年10月5日(金)、北海道胆振東部地震に対する義援金として、地元報道機関「山日YBS厚生文化事業団」に20万円を寄託した。同事業団では、日本赤十字社山梨県支部を通じて被災地に拠出する。

